

令和3年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区 名 東淀川区
学 校 名 下新庄小学校
学校長名 塩見 優

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和3年5月27日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・下新庄小学校では、第6学年 51名

令和3年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

「国語」では、平均正答率が大阪市の平均を1ポイント上回り、全国平均には、0.7ポイント届かなかった。学習指導要領の内容からみると「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「読むこと」で全国の平均を上回った。「話すこと・聞くこと」においては、課題が見られた。

「算数」では、平均正答率が大阪市の平均と同じであり、全国平均には、1.2ポイント届かなかった。学習指導要領の内容からみると「数と計算」「測定」「変化と関係」では、大阪市や全国の平均正答率を上回っている。「図形」「データの活用」では、全国平均に届かず課題が見られた。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕「言葉の特徴や使い方に関する事項」について一定の成果が見られた。漢字学習における読みや字形が定着してきている。語句の使い方を理解し、話や文章の中で適切に使うことができるようになってきている。「話すこと・聞くこと」については、目的に応じ、文章と図表を結びつけ、必要な情報を見つけて説明したり、説明された内容をよく聞き、その意図を明確にとらえ文章をまとめて表現することなどに課題が見られる。

〔算数〕「数と計算」「測定」「変化と関係」において、一定の成果が見られた。速さと道のりをもとに時間を式に表すことにや表やグラフから必要な情報を読み取ることにも成果が見られた。図形を構成する要素に着目し、図形の構成を考え面積の求め方を記述するなどに課題が見られた。

「国語」「算数」共に主体的・対話的な学びを意識した活動を取り入れ、学習活動を推進することにより、資料を読んでまとめたり、自分の考えを書いたり、表現することによって自らの「読解力」「思考力」「表現力」をさらに高めていく必要である。

質問紙調査より

「朝食を食べている」「毎日同じくらいの時間に起きている」「人の役に立つ人間になりたい」「学校に行くのは楽しい」などの質問については、肯定的な回答が多い。学校の決まりを守り、意欲をもって学習に取組もうとする落ち着いた雰囲気に包まれてきている。

「国語や算数の学習」に対して授業の内容がよくわかると肯定的な回答はするものの、「自分で計画を立てて勉強をする」「課題解決に向けて自分で解決する」などについては課題がある。学んだことを定着させ自信をもって学習に取り組むことが必要である。主体的・対話的な学びをさらに推進し、学力の定着とともにより深い学びへと授業の改善に取り組むことが重要である。

今後の取組(アクションプラン)

「国語」資料を読んでまとめたり、自分の考えを書いたりする活動を通して読解力・思考力・表現力を高め記述式の問題を解くための必要な能力を育成する。そのための土台となる知識・技能（語彙力・言葉の特徴や意味）の定着を図るとともに言語活動を通して自分の意見をまとめて発表したり、交流したりする対話的な学びをさらに取り入れる。

「算数」問題場面を正確に捉え、事柄や内容を理解する力の育成が必要である。判断や理由などの根拠を明らかにし、論理的に説明するために基礎的な原理や数学的な表現を身に付ける必要がある。自分の考えを根拠を明らかにして学級やグループ活動での話し合いなどを通して表現し、考えを広げたり、深めたりことができるように授業改善を図る。

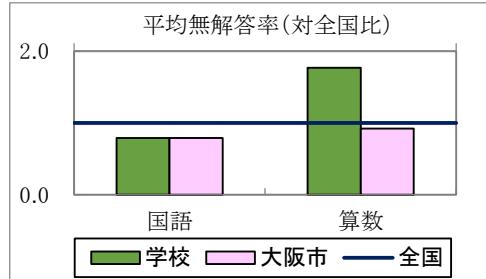
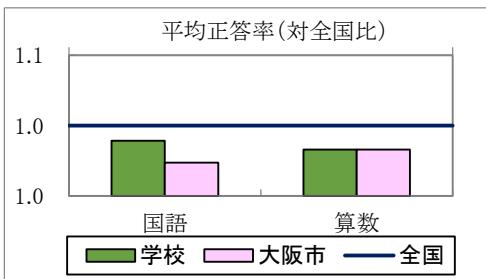
【 全体の概要 】

平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	64.0	69.0
大阪市	63.0	69.0
全国	64.7	70.2

平均無解答率 (%)

	国語	算数
学校	3.4	4.6
大阪市	3.4	2.4
全国	4.3	2.6

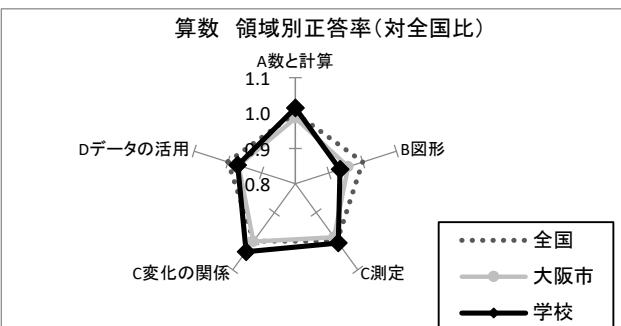
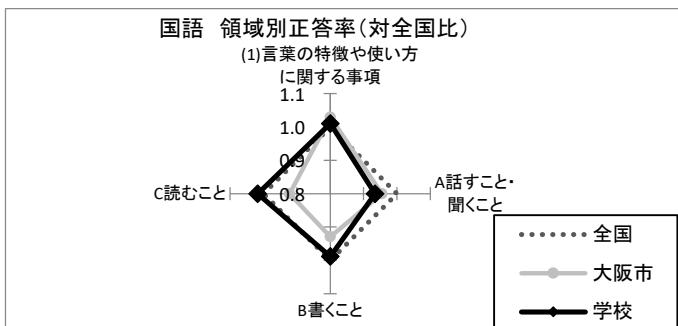
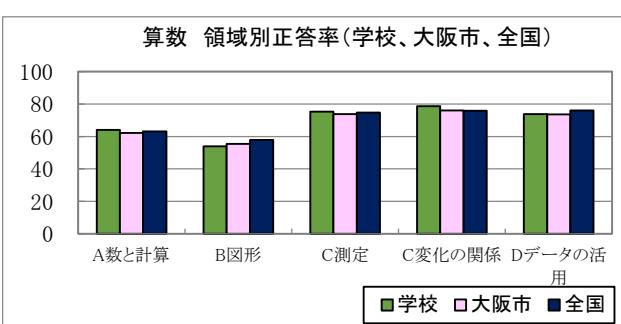
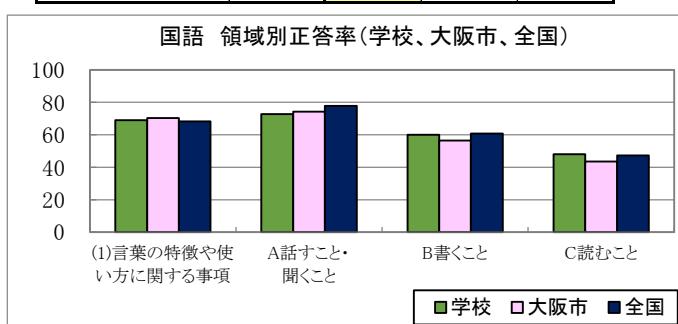


【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	6	69.0	70.3	68.3
(2)情報の扱い方にに関する事項	0	0.0	0.0	0.0
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	0.0	0.0	0.0
A 話すこと・聞くこと	3	72.7	74.3	77.8
B 書くこと	2	60.0	56.4	60.7
C 読むこと	3	48.0	43.5	47.2

【 算 数 】

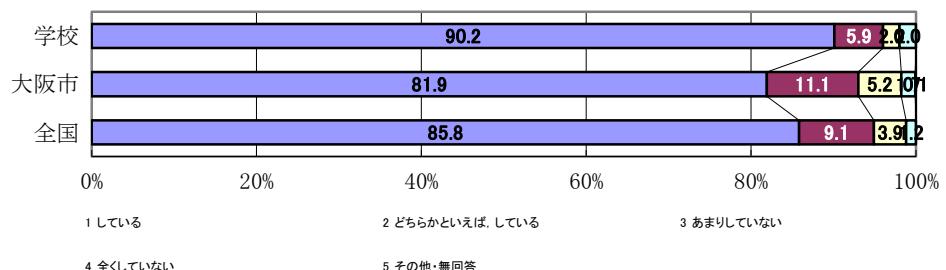
学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	4	64.0	62.2	63.1
B 図形	3	54.0	55.4	57.9
C 測定	3	75.3	73.8	74.8
C 変化と関係	3	78.7	76.0	75.9
D データの活用	5	73.8	73.6	76.0



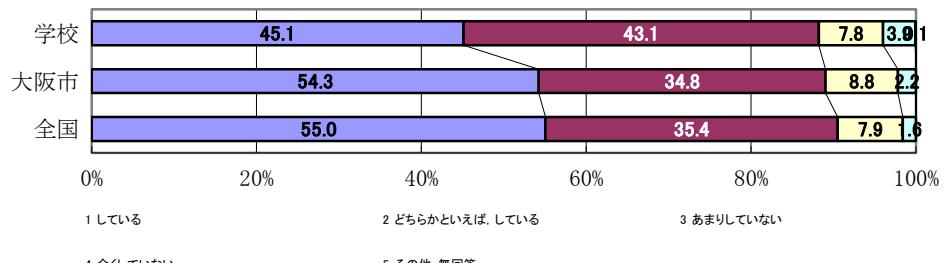
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

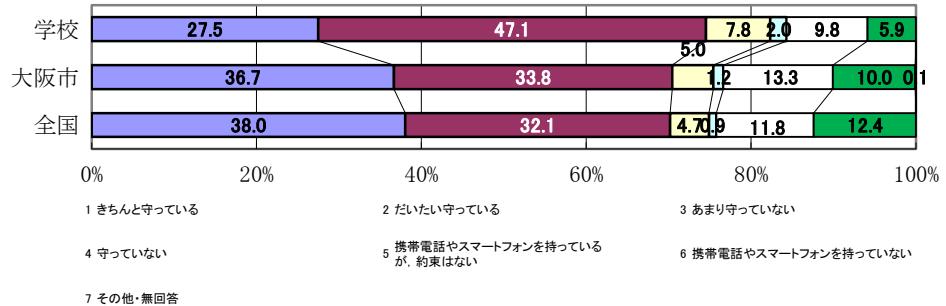
質問番号
質問事項
1
朝食を毎日食べていますか



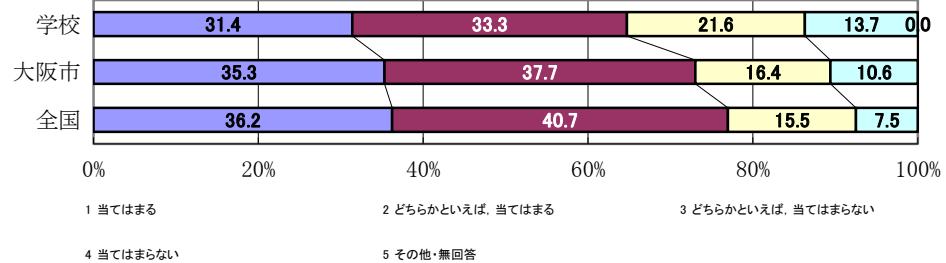
3
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



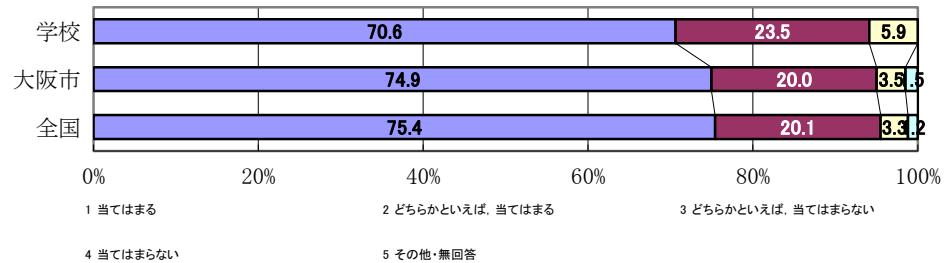
4
携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家人と約束したことを守っていますか



6
自分には、よいところがあると思いますか



12
人の役に立つ人間になりたいと思いますか



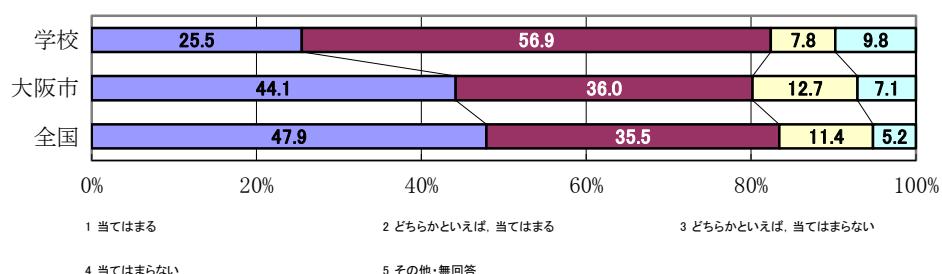
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

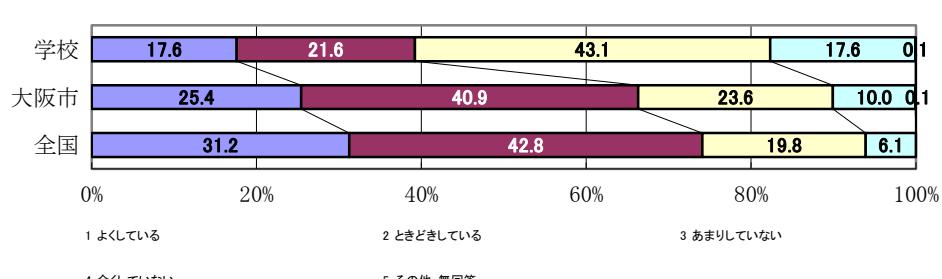
13

学校に行くのは楽しいと思いますか



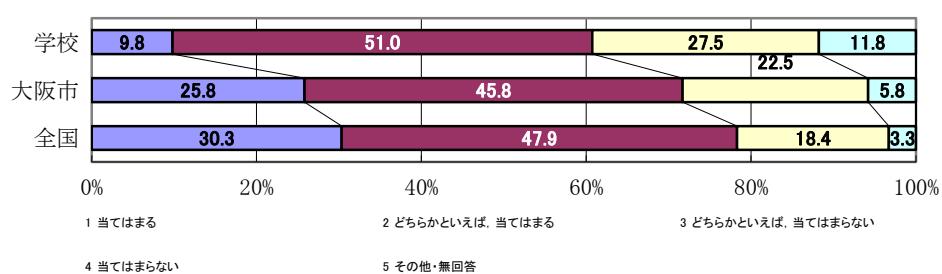
17

家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)



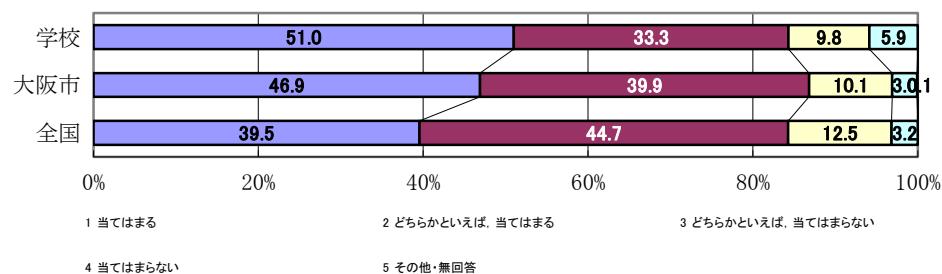
33

5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



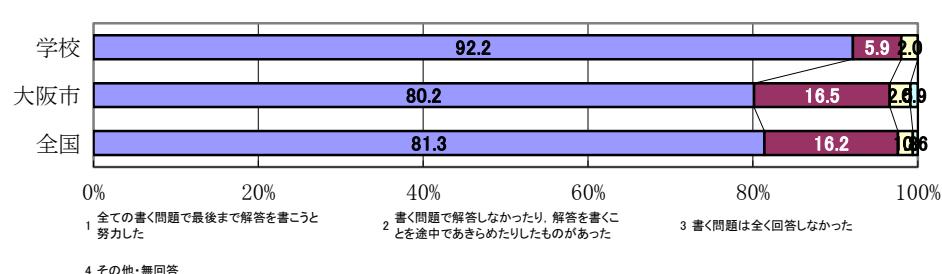
45

国語の授業の内容はよく分かりますか



51

今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか

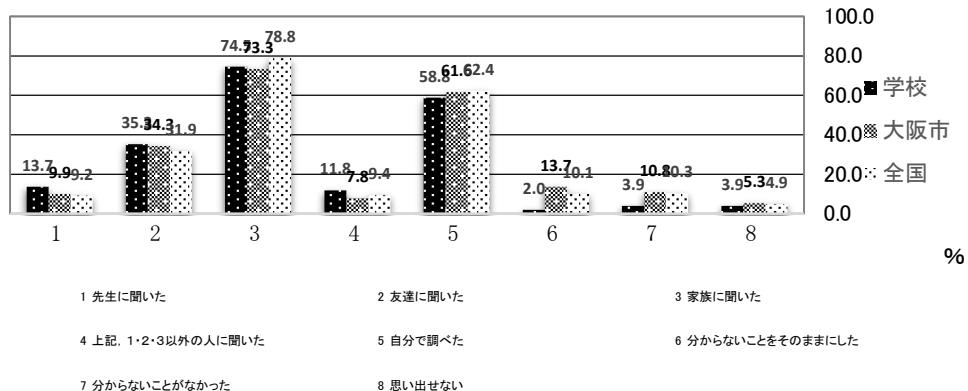


児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

67
新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からぬことがあつたとき、どのようにしていましたか。当てはまるものをすべて選んでください

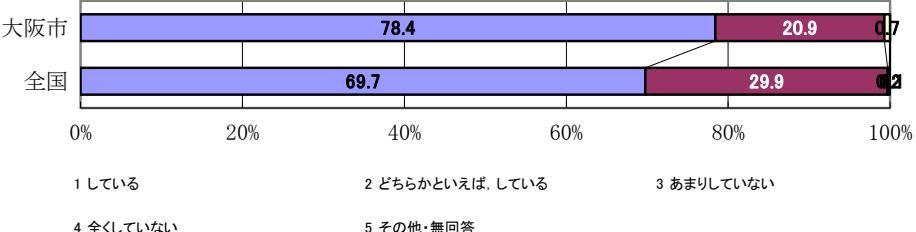


学校質問紙より

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8

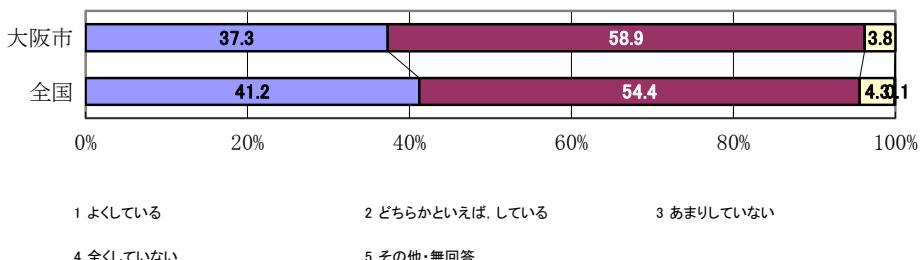
質問番号
質問事項
15
学校として、必要な場合に、変化に柔軟に対応していますか

学校 「している」を選択



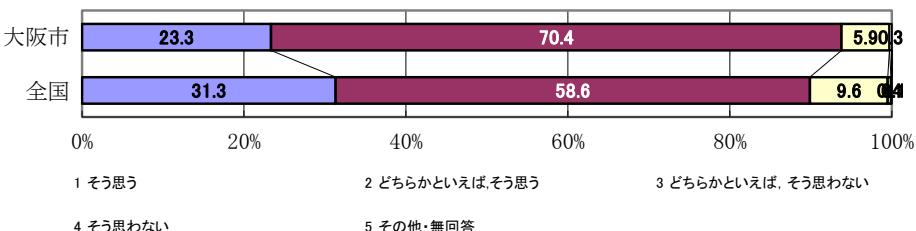
21
言語活動について、国語科だけではなく、各教科、特別の教科道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか

学校 「どちらかといえば、している」を選択



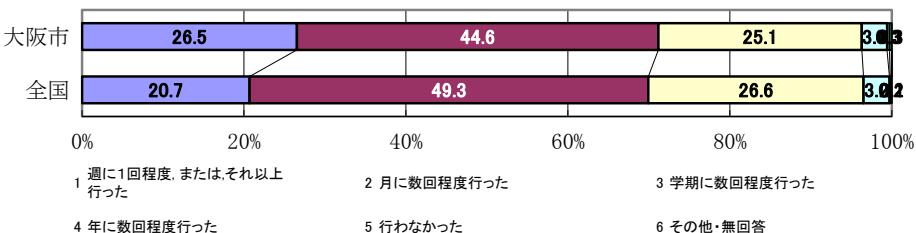
33
調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合いなどの活動で、相手の考え方を最後まで聞くことができていますか

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



40
調査対象である児童に対して、前年度に、本やインターネット、図書館資料などを活用した授業を計画的に行いましたか

学校 「月に数回程度行った」を選択



54
調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり自分の考えを広げたりする授業を行いましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択

